

# 平成20年度事業報告

平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで

特定非営利活動法人 環境の杜こうち

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業の内容
アウトソーシング推進関連環境活動支援センター事業 (高知県)	環境情報発信事業 1) メールニュース「えこらぼだより」 発行回数:51回 配信数:335人 2) ホームページの運営・環境学習講師データベースの管理
	環境活動見本市 ◇第5回 平成20年11月8日(土) [場所] 安芸広域公園 「手づくり登り窯フェスタ2008」会場 [参加者] 活動発表団体8組、来場者推定100人 ◇第6回 平成20年3月14日(日) [場 所] 高知市 こうち男女共同参画センター3階大会議室 [参加者] 活動発表団体16組25人、来場者約50人
	環境活動支援 助成事業 1) 環境ホップ・ステップ・ジャンプ支援事業 [募集期間] 平成20年4月10日(木)～4月25日(金) [受付件数] ステップコース7団体、ジャンプコース10団体 [助成団体] ステップコース6団体、ジャンプコース6団体 [補助金額] ステップコース10万円(定額)、ジャンプコース50万円(定額) 2) 「絆の森」環境活動応援補助金 [募集期間] 1次募集:平成20年4月1日～4月25日 2次募集:～6月11日 3次募集:～7月10日 4次募集:～8月12日 [受付件数] 17団体 [補助団体] 11団体 [補助金額] 50万円(定額)
	環境学習講師 派遣事業 [派遣件数] 63件 うち生徒(小・中学生)を対象とした派遣33件 [派遣講師数] 17人
	ECOまなぶ 貸出事業 1) 移動環境学習車「ECOまなぶ」およびその搭載機材の貸出実績 [貸出件数] ECOまなぶ:13件 器材のみの貸出:115件 [貸出先] 水質・水生生物調査(29件) 自然・生物観察(7件) 環境学習(7件) セミナーや講演等(44件) 環境イベント(35件) など 2) 書籍等貸出実績:[テレビ・ビデオデッキ利用]4件 [ビデオ貸出件数]12件・38本 [書籍貸出件数]24件・39冊
	こどもエコクラブ 事業 環境省「こどもエコクラブ」事業の高知県事務局 1) 登録事務:平成20年度登録数 48クラブ518人(前年比14クラブ131人の増加) 2) こうちこどもエコクラブ交流会の実施 [実施日] 平成21年1月10日 [場所] 黒潮町 ふるさと総合センター [参加者] 3クラブ、28人
環境学習講師 養成講座	1) 高知 田んぼの生きものメッセンジャー養成講座 ①第1回「高知のカエル」(夜のカエル観察会):平成20年5月11日(日) [場所] 須崎市押岡の田んぼ、新荘公民館 [参加者] 12人 ②第2回「稲刈りの終わった田んぼのカエル観察会」:平成20年9月7日(日) [場所] 須崎市押岡の田んぼ、新荘公民館 [参加者] 16人 ③ハンドブック作成:200部 講座で見つけた生きものの解説、メッセンジャーのプログラムの流れを掲載したハンドブックを作成。養成講座参加者、行政や農協、教育機関や関連団体に配布した。 2) ナチュラルエコクッキング講師養成講座 ◇中部地域(高知市) [実施日] 平成20年10月14日、28日、11月11日 [場所] こうち男女共同参画センターソール 4階調理実習室 [参加者] 6名 ◇西部地域(四万十市) [実施日] 平成20年10月22日、11月5日、19日 [場所] 四万十市立働く婦人の家 [参加者] 6名 ◇東部地域(安芸市) [実施日] 平成20年10月24日、11月7日、21日 [場所] 安芸市女性の家 [参加者] 6名(うち一人は途中から不参加) ◇フォローアップ講座(企画立案、講師としての具体的な活動方法、助成金紹介等) [実施日] 平成21年3月17日 [場所] こうち男女共同参画センターソール 4階調理実習室 [参加者] 10名

事業名	事業の内容	
アウトソーシング推進関連環境活動支援センター事業（高知県）	地球温暖化防止活動推進員支援事業	高知県地球温暖化防止活動推進員が実施する温暖化防止の啓発イベントや地域の学習会に役立つパネルや資料作成など、事務的なサポートを行った。 [成果品] パネル 13枚 × 2部
	フィフティ・フィフティ事業	<u>2008・CO2CO2削減コンテスト</u> 学校で削減できた光熱水費の50%を学校に還元するフィフティ・フィフティ事業の取り組みを自治体に広げることを目標に、学校で光熱水費の削減に取り組むコンテストを実施した。 [受付期間] 平成20年7月～8月末 [コンテスト期間] 平成20年9月～12月末 [参加校] 14校（公立小学校9、公立中学校1、県立高等学校4） うちデータ集計できたのは13校。3年連続参加校7校、2年連続5校。 [CO2削減量] 約9t-CO2 ※データ集計ができた13校の合計 [表彰式] 平成20年2月7日（エネルギー&エコロジー博覧会 2009 in 四国） [テレビ放送] KUTV テレビ高知が環境省から受託し実施したメディア連携事業に協力、CO2CO2削減コンテストの取り組みが取材・放送された。
	高知県地球温暖化防止県民会議	高知県地球温暖化防止県民会議の立上げ、総会、部会等運営を行った。 ①設立準備 平成20年5月29日から7月25日まで6回にわたり設立準備委員会を開催した。 8月1日より会員募集。228団体が応募。 ②総会の開催： 平成20年9月27日（土）こうち男女共同参画センターソレ大会議室にて、第1部県民会議総会、第2部基調講演を開催。112団体127名が出席。 ③部会運営 ・レジ袋削減運動推進部会 5回 ・県民運動促進部会 5回 ・グリーン購入推進部会 4回 ・公共交通利用促進部会 2回 ・森林吸収対策部会 2回 ④運営委員会の開催 平成20年11月25日開催。委員長、副委員長を選任。
	県民運動啓発事業	<u>温室効果ガス排出量算定技能研修</u> 自治体のCO2排出量を算定する技能を身につけるための職員研修を行い、今後の県民運動啓発につなげていく。 静岡県地球温暖化防止活動推進センターに依頼し、3日間のスケジュールで技能取得研修を実施。自治体における排出量算定に必要なデータを確認し、研修前のデータ事前収集を行い、算定に必要なプログラムの仕組みを学んだ。その後、「家庭部門」「産業部門-製造業」「産業部門-製造業以外」「業務部門」「廃棄物処理部門」「CO2以外」の6つの部門に分けて具体的な算定方法を学び技能習得に努めた。 [研修スタッフ] 事務局 近藤、地球温暖化防止センター部会 内田
コツコツ電気削減コンテスト	高知県下の一般市民に対し、7月から12月の間の任意の1か月分の電気使用量について昨年同月と当月分を比較し削減率を競うコンテストを行い、入賞者に賞金を授与した。また、表彰式をエネルギー&エコロジー博覧会 2009 in 四国の会場で行い、電気の検針票を持参した来場者に省エネグッズが当たるお楽しみ抽選会を提供した。 [募集期間] 平成20年7月～11月末 [チャレンジ期間] 平成20年7月～12月末 [参加者] 258名（削減に成功した人：107名） [CO2削減量] 6.2t-CO2 [表彰式] 平成20年2月7日（エネルギー&エコロジー博覧会 2009 in 四国） エネルギー&エコロジー博覧会では、普及啓発の効果を上げるため下記の企画を実施した。 (1)コツコツ電気削減 お楽しみ抽選会 [参加者] 143名 (2)持てるかな？エネルギーの鞆 [参加者] 240名 (3)省エネアイデア 掲載ボード (4)省エネに関するアンケート [貼り付け枚数] 1302枚	

事業名	事業の内容
アウトソーシング推進関連環境活動支援センター事業（高知県）	<p>地球温暖化防止活動支援事業</p> <p>1) <u>ビーチクリーンアップ</u>            [実施日] 平成 20 年 4 月 26 日（土）            [場所] 高知市 種崎海水浴場 [参加者] 50 人            高知東郵便局職員とその家族ら 40 人及びその他ボランティアが参加し、砂浜の散乱ごみ調査を行った。ごみの集計データは翌日のアースデイズ・ピクニックで発表した。</p> <p>2) <u>アースデイズ・ピクニック</u>            [実施日] 平成 20 年 4 月 27 日（日） [場所] 高知市丸ノ内緑地            移動環境学習車「ECO まなぶ」の体験コーナー、高知県地球温暖化防止活動推進センターは温暖化に関するパネル展示、省エネマイスターによる省エネ相談で出展。</p> <p>3) <u>ほたる祭り</u>（主催：本宮川の水辺と蛍の会）            [実施日] 平成 20 年 6 月 1 日（日） [場所] 高知市旭町 高知サティ駐車場            地域の子どもたちによる本宮川の清掃活動と夏祭を合わせたイベントに、『ECO まなぶ』で参加。水質調べの機材提供や、自転車発電機の体験コーナーを実施した。</p> <p>4) <u>キャンドルナイト</u>（主催：えこらぼ）            『キャンドルナイト かるぼーと&amp;えこらぼ』            [実施日] 平成 20 年 6 月 21 日（土） [場所] 高知市文化プラザかるぼーと            [参加者] 約 80 名            キャンドルナイトを呼びかけるカード 2,000 枚を作成し、6 月 14 日に高知市中心街のアーケードで行い、キャンドルとセットにして一般の方たちに配布。また、高知市内の量販店等にも配布した。            『団体等へのキャンドルの提供』            [配布数] 夏至 2 団体（500 個）、冬至 1 団体（200 個）            県内各地で開催されるライトダウン+キャンドルナイトの支援として、希望する団体等へキャンドルを提供した。</p> <p>5) <u>こうちボランティアフェスティバル</u>            [実施日] 平成 20 年 8 月 31 日（日） [場所] 高知市 ふくし交流プラザ            ボランティア活動・市民活動の魅力や必要性を多くの方々に発信し、今後の活動の活性化を目指すイベント。えこらぼは自転車発電機の体験コーナー、高知県地球温暖化防止活動推進センターは省エネ診断で参加した。</p> <p>6) <u>よさこいエコ祭り</u>（高知県移住環境フェア）            [実施日] 平成 20 年 10 月 4 日（土）、5 日（日） [場所] 高知市 中央公園            「くらしを見つめる会」と連携し、地球温暖化防止の啓発パネル展、省エネ家電の普及啓発、レジ袋有料化についての意識調査等を行った。また、『ECO まなぶ』の展示、自転車発電機の体験コーナーも実施した。</p>
環境活動支援センター業務外部評価委員会	<p>◇第 3 回            [日時] 2008 年 7 月 31 日（木）13:00～15:00            [会場] こうち男女共同参画センター・ソーレ</p> <p>◇第 4 回            [日時] 2009 年 3 月 27 日（金）10:00～12:00            [会場] こうち男女共同参画センター・ソーレ</p>

事業名	事業の内容
<p>その他の委託事業</p> <p>平成 20 年度地球温暖化防止活動推進員等研修事業 (環境省)</p>	<p>高知県地球温暖化防止活動推進員 46 名を対象に、基礎知識講座、応用講座、企画立案講座を企画実践した。</p> <p>①基礎知識講座 [受講者] 平成 20 年度応募者 15 名 地球温暖化防止活動推進員として活動していく上で必要な地球温暖化についての基礎知識を学ぶことを委嘱の必須条件とし、講座を開催。平成 20 年度委嘱者は 8 名。 [第 1 回講座] 6 月 28 日 テーマ：地球温暖化概説、推進員の役割 [第 2 回講座] 7 月 19 日 テーマ：高知県の現状と対策、気象、企業の取組 [第 3 回講座] 8 月 23 日 テーマ：防止のための省エネの具体的な取組</p> <p>②応用講座 (推進員個人のレベルアップ講座) [受講者] のべ 20 名 「伝える技術をアップするための講座」(県内 3 地域共通)、ワークショップ「省エネゲーム」(中部)「フードマイレージ」(東部西部)を実施。 [県東部] 7 月 12 日 9 [県中部] 10 月 4 日 6 [県西部] 9 月 13 日</p> <p>③企画立案講座 (グループ向けレベルアップ講座) [受講者] のべ 24 名 [企画立案講座] 7 月 5 日 テーマ：企画立案・企画作成 20 [各地域で実践] 7 月から 12 月 各地でグループごとに企画立案、実行 [報告会] 12 月 6 日 テーマ：成果報告会 10</p>
<p>平成 20 年度温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業 (環境省)</p>	<p>地域の創意工夫を活かした地球温暖化防止活動を取り上げたコンテストを実施することによって、県内の温暖化防止の気運を高め、それを全国へ発信することを目的としている。高知県内では「コソコソカツコソコソコンテスト」という名称で実施。</p> <p>[応募件数] 35 件 [成果品] 県大会出場団体のパネル、事例集「ECOBON」3,000 部 (県下小学校に配布予定) [コンテスト実施内容]</p> <p>①実行委員会の開催 ②事業説明会の開催：県内 3 カ所、県内市町村及び地域支援員、推進員等を対象 ③ブロック大会の開催 「コソコソカツコソコソ大集合！」と題し、ブロック大会を下記日程で開催。 西部： 9 月 28 日 (日) サニーマート四万十店 [参加者] 8 組 東部： 10 月 5 日 (日) すまいるあき [参加者] 8 組 中央： 10 月 11 日 (土) ひろめ市場 [参加者] 19 組</p> <p>④県大会の開催 [実施日]平成 20 年 11 月 16 日 (日) [場所] 高新文化ホール [参加者]14 団体 コンテストの結果、農事組合法人高知バイオマスファームが県代表に選ばれた。その後、各県代表を集めた全国大会が平成 21 年 2 月 14 日 (土) 15 日 (日) に開催され、高知県代表は銀賞 (3 位相当) を受賞した。</p>
<p>平成 20 年度地域協議会エコ住宅普及促進重点実施型事業 (環境省)</p>	<p>「こうなんエコライフ地球温暖化対策地域協議会」を設立し、エコリフォーム推進の効果的な執行とユーザー獲得のための窓口及び実践手法及び評価を提言を行う。</p> <p>①こうなんエコライフ地球温暖化対策地域協議会」の設置 「平成 18 年度主体間連携モデル推進事業(省エネ住宅)」で設立した“香南市省エネ住宅推進委員会”構成メンバーと平成 19 年度に登録した省エネ住宅アドバイザーを中心としたエコ住宅推進のネットワークに学識経験者や地球温暖化防止活動推進員や環境カウンセラー等が連携し、エコリフォーム推進の効果的な執行とエコリフォームユーザー獲得のための窓口及び実践手法及び評価を提言する協議会を設立した。</p> <p>②エコリフォームかんたんセミナーの開催 住宅建設関連機関へのチラシ配布、高知新聞「k+」への募集広告、省エネ住宅推進アドバイザーや消費者などへの声かけを通じて参加者を集め、「エコリフォームかんたんセミナー」を 3 回開催。同時に「窓のかんたん省エネアイデア」も募集した。 [エコ&amp;快適なすまい方を学ぼう!] 平成 20 年 10 月 25 日 参加者：10 人 [土佐のエコリフォームの実践] 11 月 11 日 参加者：10 人 [自分でできる簡単・快適 冬のエコライフ] 11 月 15 日 参加者：15 人 また、2 回目のセミナー時にエコリフォーム普及指導員登録テストを行い、合格ラインに達した 7 名を高知県地球温暖化防止活動推進センターに登録した。</p> <p>③イベントへの出展 2 月 7 日、8 日、エネルギー&amp;エコロジー博 in 高知に出展。</p>

事業名	事業の内容
<p>その他の委託事業</p> <p>平成 20 年度二酸化炭素排出抑制対策事業(普及啓発・広報事業) (環境省)</p>	<p>1) <u>地球温暖化防止フォーラム</u> 「地球温暖化 本当に必要な社会戦略」 講師：特定非営利活動法人環境市民代表理事 杵本育夫 [実施日] 平成 20 年 9 月 29 日 (土) (高知県地球温暖化防止県民会議総会) [会場] ソーレ 3 F 大会議室 [参加者] 約 150 名 「北極大変動 ホッキョクグマがいなくなる日」 講師：NHK制作局 科学・環境番組部ディレクター 柴崎 壮 [実施日] 平成 21 年 2 月 1 日 (日) (えこらぼの文化祭) [会場] ソーレ 3 F 大会議室 [参加者] 約 120 名</p> <p>2) <u>地球温暖化防止セミナー</u> 地域の集まりや学校での学習会、企業内研修等、要望に応じて高知県地球温暖化防止活動推進員等を講師として紹介・派遣するセミナーを開催した。 [開催市町村] 17 カ所 [回数] 39 会場 「参加者」 1,443 人</p> <p>3) <u>家庭版コトコト電気削減コンテスト</u> 高知県下の一般市民に対し、7 月から 12 月の間の任意の 1 か月分の電気使用量について昨年同月と当月分を比較し削減率を競うコンテストを行った。 [募集期間] 平成 20 年 7 月～11 月末 [チャレンジ期間] 平成 20 年 7 月～12 月末 [参加者] 258 名 (削減に成功した人：107 名) [CO2 削減量] 6.2t-CO2 [表彰式] 平成 20 年 2 月 7 日 (エネルギー&amp;エコロジー博覧会 2009 in 四国)</p> <p>4) <u>企業セミナー</u> 持続可能な社会づくりのために、基本的な考え方を学ぶ CSR セミナーを開催した。 [実施日] 2009 年 3 月 4 日 (水) [場所] 高知共済会館 3 F 赤亭の間 [参加者] 15 名 演題：「環境先進国スウェーデンに学ぶ CSR」 講師：レーナ リンダル (持続可能なスウェーデン協会・日本代表)</p>
<p>平成 20 年度 温暖化影響情報集約型 CO2 削減行動促進事業 (高知県地域版イベント実施業務) (環境省)</p>	<p>環境省の 100 万人の温暖化調べ「いきものみつけ」。自然を観察し自然の変化を実感することにより、地球温暖化や生物多様性に対する関心を喚起して、CO2 削減の行動につなげる。全国への呼びかけとして平成 21 年 6 月まで「全国版」の生きもの調べを実施。平成 20 年度は高知県を含む全国 1 道 5 県で地域版の事業を実施。</p> <p>①いきものみつけ調査 「高知県版いきものみつけ」では、専門家へのヒアリングと県民参加の生き物調べを実施。専門家へは海の生き物や移動する虫 (トンボ) の影響について、県民参加の生き物調べは、秋と冬に調べる調査票を作成した。</p> <p>◇調査票(秋) [調査期間] 10 月～11 月 [対象生物] アサギマダラ、ベニトンボ [調査票配布先] 学校・団体等 約 50 ヶ所 [配布数] 約 200 枚</p> <p>◇調査票(冬) [調査期間] 11 月～1 月 [対象生物] 冬眠をするカメの仲間とトカゲの仲間 [調査票配布先] 水辺の近い学校等約 60 ヶ所 [配布数] 約 150 枚</p> <p>②いきものみつけシンポジウムの開催 [実施日] 平成 21 年 1 月 31 日 (土) (えこらぼの文化祭) [会場] こうち男女共同参画センターソーレ 3F 大会議室 [参加者] 約 50 人 演題①：「高知の気候から見た地球温暖化」 講師：武市 智 氏 演題②：「海洋生物から見た海の中の環境変化」 講師：神田 優 氏</p>
<p>学校移動博物館活動事業 (年賀寄附金配分事業)</p>	<p>「高知県内の限られた標本収蔵施設へ出向かなければ見ることができなかった自然史資料を、もっと身近に触れ、学習できる機会を児童生徒に提供すること」および「実物資料に接することによる児童生徒の郷土への関心の喚起ならびに生涯学習への意欲の向上を期すること」の 2 点を目的に年賀寄附金助成金を受け実施した。</p> <p>[実施期間] 平成 20 年 11 月～平成 21 年 2 月 [開催校] 土佐清水市立下川口中学校、室戸市立吉良川中学校、中土佐町立大野見中学校、香美市立 大枒中学校、津野町立 東津野中学校、宿毛市立 宿毛中学校 [学校以外の展示] ソーレアトリウム (2/16～3/1)、高知県庁のロビー (3/2～3/14)</p>
<p>住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金事業 (太陽光発電普及拡大センター)</p>	<p>一般住宅への太陽光発電システム設置の支援として国が行う補助金交付の受付窓口としての業務を行う。</p> <p>[実施期間] 平成 21 年 1 月 13 日～3 月 31 日 [受付件数] 208 件 [事業内容] ①応募申込の受付 ②補助金交付申請の受付 ③設置状況の確認 ④関連補助等の情報提供サービス ⑤住民からの問い合わせ対応 ⑥センターとの情報共有</p>

事業名		事業の内容
自主事業	えこらぼの文化祭	<p>[実施日] 平成 21 年 1 月 31 日 (土)、2 月 1 日 (日)</p> <p>[場所] こうち男女共同参画センター ソーレ [参加者] 約 200 人</p> <p>[プログラム]</p> <p><u>1 月 31 日 (土)</u></p> <p>◇ネイチャーサロン (こうちフィールドミュージアム協会)</p> <p>◇いさものみつけシンポジウム～生物多様性から見た地球温暖化～</p> <p><u>2 月 1 日 (日)</u></p> <p>◇高知の交通トークセッション&amp;ライブ:</p> <p>◇高知県地球温暖化防止フォーラム 『北極大変動/ホッキョクグマがいなくなる日』</p> <p>◇エコクッキング味見会: 素材まるごと使った料理の試食</p> <p>◇オーガニック農産物の直販</p> <p><u>2 日間共通の催し</u></p> <p>◇『高知県うちエコ! 鍋』がやってくる! (RKC 高知放送)</p> <p>◇交通 IC カード “ですか” 体験バスストップ (株式会社ですか)</p> <p>◇服もってけおいてけ市 (高知大学環境サークル <b>ESWIQ</b>・しこくろプロジェクト)</p> <p>◇知ってお得なエコの部屋 ◇移動博物館 (四国自然史科学研究センター)</p> <p>◇Cafe&amp;シアター: コーヒーを飲みながら環境をテーマにした映像を</p> <p>◇地球温暖化に関するパネルやエコ商品・エコ技術の紹介など</p>
	地球温暖化防止活動支援事業	<p><u>1) レジ袋削減運動</u></p> <p>レジ袋の大幅削減を目標に、レジ袋懇削減談会 (市民団体、事業者、高知市、高知県) や県民会議レジ袋削減運動推進部会での協議、調査等を行った。</p> <p>実態把握のため、参加事業所 10 店舗においてレジ袋利用実態調査を行った。それを踏まえ、大幅削減の手段として「レジ袋無料配布中止」に向けた協定について協議した。具体策として、高知市との「土佐からはじまる環境民権運動推進協定」について協議を重ねた。</p> <p><u>2) 省エネマイスター養成講座</u></p> <p>家電販売店や地域において省エネ家電製品についての説明や、家庭を訪問し家電の省エネ診断や省エネについての情報提供を行う「省エネマイスター」の養成講座を開催した。</p> <p>[実施日] 平成 20 年 4 月 14 日、15 日 [場所] 雇用・能力開発機構高知センター</p> <p>[参加者] 45 名 [省エネマイスター登録者] 37 名</p> <p>◇第 1 日 4 月 14 日 (月)</p> <p>「地球温暖化と私たちの暮らし、先進事例に学ぶ」</p> <p>講師 鈴木顕造氏 (静岡県地球温暖化防止活動推進センター)</p> <p>「省エネ家電と家庭での省エネの方法」</p> <p>講師 鈴木靖文氏 (ひのでやエコライフ研究所)</p> <p>◇第 2 日 4 月 15 日 (日)</p> <p>「電気が家庭に届くまで」 講師 西本啓一 (四国電力高知支店)</p> <p>「これからの照明 LED について」 講師 田部 泉氏 (宮地電機)</p> <p>「省エネラベル、省エネ家電普及プログラム」</p> <p>講師 伊東真吾氏 (京都省エネラベル協議会)</p>

(2) その他の事業

実施なし